

お知らせ

DMC-LX5ファームウェアアップデートについて


ファームウェアバージョン2.0より、以下の機能を追加および変更しました。
カメラ本体の取扱説明書と併せてお読みください。

- ファームウェアバージョンは、セットアップメニューの[バージョン表示]で確認できます。

マイカラーモード [📷] に [ジオラマ] を追加しました。

指定した範囲の上下または左右をぼかすことで、模型を撮影したような効果を描き出します。

- 1 モードダイヤルを [📷] に合わせる
- 2 ▲/▼ で [ジオラマ] を選び、[MENU/SET] を押す
 - [ジオラマ] を選んだ状態で ▶ を押すと、鮮やかさを調整する画面になります。
◀/▶ で調整し、[MENU/SET] を押して決定してください。
- 3 ▼ を押して、設定画面を表示する
 - ぼかさない範囲を調整する枠が表示されます。
- 4 枠の位置と大きさを調整し、[MENU/SET] を押して決定する

	枠が横向きのとき	枠が縦向きするとき
▲/▼	移動(上下)	横向きに切り換え
◀/▶	縦向きに切り換え	移動(左右)
	拡大、縮小 ●3段階で切り換えることができます。	

- [DISPLAY] を押すと調整した枠が初期設定の状態に戻ります。

枠が横向きのとき



ぼかさない範囲

枠が縦向きするとき



ぼかさない範囲

📣 お知らせ

- 撮影画面が通常より遅れて表示され、コマ落としのように表示されます。
- フラッシュは [📷] に固定されます。
- [ISO感度] は [AUTO] に固定されます。
- [ホワイトバランス] は [AWB] に固定されます。
- [オートフォーカスモード] は [📷] に固定されます。
- [ISO感度上限設定]、[ISO感度ステップ]、[個人認証]、[暗部補正]、[連写]、[デジタルズーム]、[フラッシュ光量調整]、[オートブラケット]、[アスペクトブラケット]、[風音低減] は使えません。
- 動画に音声は記録されません。
- 動画は約 1/10 の時間で記録されます。(10 分間撮影した場合、動画記録時間は約 1 分になります) 表示される記録可能時間は約 10 倍になります。撮影モードを切り換えたときは、記録可能時間を確認してください。
- 動画撮影を短い時間で終了すると、一定の時間まで撮影を続けることがあります。撮影が終わるまで構えたままお待ちください。
- 大きい記録画素数に設定して写真撮影した場合、撮影後に画面が一定時間暗くなりますが、信号処理のためで異常ではありません。

マニュアル露出モード [M] 時のシャッタースピードを最大約 250 秒まで設定可能にしました。

マニュアル露出モードのシャッタースピードに80秒、100秒、125秒、160秒、200秒、250秒を追加し、より長時間の露光をできるようにしました。

星空や夜景撮影などで、長時間シャッターを開けておきたいときに使います。

撮影中に動画ボタンを押すと、撮影が中止されます。

セットアップメニューに [液晶調整]/[LVF 調整] を追加しました。

液晶モニター/外部ライブビューファインダー(別売)の明るさや色合い、または赤みや青みなどの色みを調整します。

項目	設定・お知らせ
※液晶調整 /LVF 調整	<ol style="list-style-type: none">1 セットアップメニューから [液晶調整] または [LVF 調整] を選び、▶ を押す<ul style="list-style-type: none">●液晶モニター表示時は液晶モニターを、外部ライブビューファインダー表示時はファインダーを調整します。2 ▲/▼で設定項目を選び、◀/▶で調整する3 [MENU/SET] を押して決定する <hr/> <ul style="list-style-type: none">●被写体によっては実際と違って見える場合がありますが、記録される画像に影響はありません。●[液晶調整]/[LVF 調整]はカスタムセット登録されず、他の撮影モードに反映されます。






撮影メニューに [高感度ノイズ低減] を追加しました。

[ISO1600] ~ [ISO3200] までの高感度撮影時にノイズを低減処理します。


項目	設定・お知らせ
[NR] 高感度ノイズ低減	使えるモード: PASM C1 C2 [OFF]、[ON] <hr/> <ul style="list-style-type: none">●ノイズの低減処理に時間がかかります。連続撮影をするときは、[OFF]に設定することをお勧めします。●撮影条件によっては、ノイズ低減処理の効果が得られない場合があります。●[記録画素数]を [0.3M] 以下に設定時は動きません。●インテリジェントオートモード、マイカラーモード、シーンモード時は、カメラが自動で最適に調整するため設定できません。ただし、マイカラーモードの [カスタム] 時は設定できます。●以下の場合には [OFF] に固定されます。<ul style="list-style-type: none">・動画撮影時/[連写]/[オートブラケット]/[アスペクトブラケット]/ ホワイトバランスブラケット/[マルチフィルム]

動画撮影メニューに [アクティブモード] を追加しました。

光学式の手ブレ補正に加え、電子式の手ブレ補正が働き、歩きながら動画を撮影するときなど、大きな揺れに対してブレにくくします。

項目	設定・お知らせ
 アクティブモード	<p>使えるモード: PASM  C1 C2 SCN </p> <p>[OFF]、[ON]</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none">● [ON] に設定すると画面に  が表示されます。● 動画撮影時、画角は狭くなります。● W端時に、より強い補正効果が得られます。● 室内や薄暗い場所での撮影時、手ブレ補正が効きにくくなる場合があります。● インテリジェントオートモード時は [ON] に固定されます。● 以下の場合は [OFF] に固定されます。<ul style="list-style-type: none">・マイカラーモードの [ピンホール]、[サンドブラスト]・ [撮影モード] を [MOTION JPEG] の [VGA]、[QVGA] に設定時・ [コンバージョン] の  設定時・ [手ブレ補正] の [OFF] 設定時

設定した AF エリアの位置と大きさを記憶するようにしました。

[オートフォーカスモード] の  で AF エリアの位置や大きさを変更したとき、AF エリアの設定を記憶するようにしました。

シャッターボタン半押しによる AF/AE ロック維持操作を改善しました。

シャッターボタンの半押し状態を維持することで、ピントと露出を固定したまま続けて撮影できるようにしました。

- 1 シャッターボタンを半押しして被写体にピントと露出を合わせる (AF/AE ロック)
- 2 シャッターボタンを全押しして撮影する
- 3 そのままシャッターボタンを半押しの状態に戻し、AF/AE ロックを維持する
 - 手順 2、3 を繰り返します。

[MF] 設定時に、より簡単な操作でピントを微調整できるようにしました。

ワンショットAFでピントを合わせたあと、自動的にMFアシスト画面が表示されるようにしました。

- 1** フォーカス切換スイッチを [MF] に合わせる
- 2** ▲(FOCUS)を押す
 - ワンショット AF 動作を行ったあと、自動的に MF アシスト画面が表示されます。
- 3** ◀/▶ でピントを微調整する
 - 後ダイヤルを回しても微調整できます。